

別添

令和8年熊本地震に係る児童生徒の心のケアに関する調査要領
(令和8年調査)

学校安全・安心推進課

1 目的

熊本地震後の児童生徒の心身の状況を定期的、中長期的に把握するとともに、心のケアに関する施策の評価資料の一つとする。

2 調査対象

県立中学校及び県立高等学校

3 調査方法

(1) 別添の「健康アンケート」を活用した上で、教育相談を実施したり日常の様子を観察したりするなどして、スクールカウンセラーによる心のケアが必要な児童生徒を調査し、別紙集計表に回答する。

(2) 心のケアが必要な生徒かどうかの判断は、管理職を含め、学級担任や養護教諭、教育相談担当者等、複数の職員で協議の上、総合的に行うこと。

＜調査にあたっての留意点＞

①子どもの中にはしばらく期間が経ってから心や体に変化が現れることがあるので、その変化を見逃さないようにすること。

②子どもと教職員・保護者がアンケート等をとおして、子どもの内面と向き合うこと。

③アンケート等を継続して行うことで、子どもの心の変容を把握すること。

(3) (2) について、可能であれば、スクールカウンセラーの指導・助言を受けること。

「健康アンケート」については印刷用ファイルと Microsoft Forms のテンプレートを作成しております。各学校の実態に応じて選択し、活用してください。

【小・中学生用】

<https://forms.cloud.microsoft/Pages/ShareFormPage.aspx?id=Gan7K2iEz0efMUxHh75xcdah7eNcmEFImBl6pMYXtCFUM0lNRVv0NUI2TEZZVU9GQ0FKSEpVUIFTMS4u&sharetoken=MDquRYYcP87HqxRWxN7H>

【高校生用】

<https://forms.cloud.microsoft/Pages/ShareFormPage.aspx?id=Gan7K2iEz0efMUxHh75xcdah7eNcmEFImBl6pMYXtCFUNzVaU1FYWEJJUEVIQlRGVUhDSjVNMzhKOS4u&sharetoken=lvUZYAI3m0E0uP732xgK>

4 その他

- (1) 「健康アンケート」で調査を実施した結果、ストレス度合いが高いと判断された生徒に対しては、本人及び保護者へカウンセリングの必要性を丁寧に説明するなどして、スクールカウンセラーによる面談を実施すること。
- (2) 学校の実態に応じて、スクールカウンセラー等と連携し、生徒の自己回復力をサポートする授業実践（心のサポート授業）やストレス対処教育に努めること。
- (3) 上記（2）の心のサポート授業については、熊本県教育委員会 Web ページの「大規模災害発生時における学校再開と心のケアハンドブック」を参照すること。
(<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/130093.html>)

【提出物】
集計表

【提出方法】

①Forms にて回答

<https://forms.cloud.microsoft/r/G8Y9MH3RRx>



【提出期限】

令和8年（2026年）10月16日（金）